

発議第1号

中国駐大阪総領事による不適切な発言を非難し、謝罪を求める決議案

中国駐大阪総領事による不適切な発言を非難し、謝罪を求める決議をするものとする。

令和7年12月17日提出

提出者 和歌山市議会議員

浜田真輔

薮浩昭

吉本昌純

山野麻衣子

中国駐大阪総領事による不適切な発言を非難し、謝罪を求める決議案

本年、11月8日に中国の薛劍駐大阪総領事が、高市首相の発言に対して「勝手に突っ込んできたその汚い首は一瞬の躊躇もなく斬ってやるしかない」などとX（旧Twitter）へ投稿を行った。当発言は、我が国総理大臣に向けて発せられた言論であり、我が国に存する公館の長の言論として極めて不遜であり、両国の友好を育む上で誠に不適切だと言わざるを得ず、両国の信頼関係に大きな溝を生む内容でもある。

本市においても、1983年中華人民共和国济南市と友好都市提携以来、官民を問わず、今日まで日中友好の絆を紡ぎ相互交流を行ってきた。

こうした経緯をたどる中にあって、今回の駐在日外交官としての言葉は、相互理解の努力を根底から覆す表現であり、誠に残念な発言であったと言わざるを得ない。

よって、和歌山市議会は、当発言を非難するとともに、中華人民共和国大阪総領事の今回の発言の取消を求める。

以上、決議する。